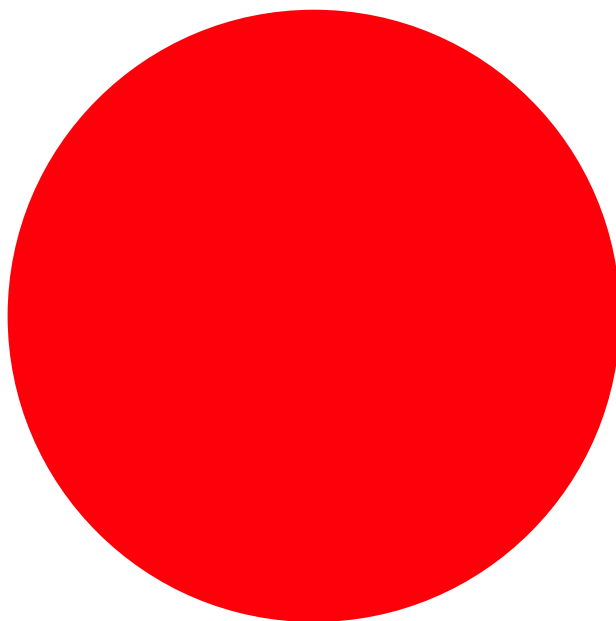


本当に大切な何かを、いつの時代か、どこかに、
忘れてきたのではないだろうか。

この国を思う



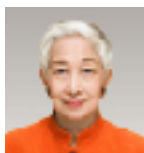
衆・参 全ての国会議員に志を問う！

当日は、有識者・国会議員の参加も予定、ともにこの国を真剣に考える。

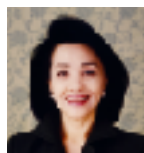
日本の再建、この国の歩むべき道を切り拓く、国民総決起大会
～日本人本来の誇り高き精神を復興しよう～

平成21年4月8日(水) 18:00(開場) 18:30~21:00
文京シビックホール「大ホール」

第1部 この国の歩むべき道 第2部 国民総決起大会



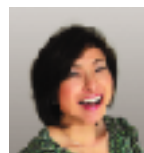
学校法人柴永国際学園
JET日本語学校理事長
金美齡氏



ジャーナリスト
櫻井よしこ氏



社団法人
日本国際青年文化協会会長
中條高德氏



フリーアナウンサー
雪野智世氏

東京青年会議所シニア会員
株式会社シオザワ 代表取締役社長
塩澤 好久

東京青年会議所シニア会員
新栄乳業株式会社 専務取締役
武藤 誠晃

(社)東京青年会議所 理事長
梅野 慶太

ご出演の皆様は、本大会の趣旨にご賛同頂き、無償でご参加頂いております。

日本の再建、この国の歩むべき道を切り拓く、国民総決起大会

Program -プログラム-

18:00 開 場

18:30 開 会 開会挨拶・趣旨説明

第1部 この国の歩むべき道

学校法人柴永国際学園
JET日本語学校理事長
金 美 齢 氏

ジャーナリスト
櫻井 よしこ 氏

第2部 国民総決起大会

社団法人
日本国際青年文化協会会長
中 條 高 徳 氏

フリーアナウンサー
雪 野 智 世 氏

閉会挨拶

21:00 閉 会

日 時 平成21年4月8日(水)

会 場: 文京シビックホール「大ホール」
〒112-0003 東京都文京区春日1丁目16番21号



- 東京メトロ丸の内線・南北線後楽園駅徒歩1分
 - 都営地下鉄三田線・大江戸線春日駅徒歩1分
 - JR総武線水道橋駅徒歩8分
- ◎ できるだけ電車などの公共交通手段をご利用下さい。

一般のみなさまの入場は無料です。JCシニア及び現役メンバーの方は、登録料1,000円です。*

お申込み方法

【来場先着順】 来場者数の把握の為、事前申込みにご協力をお願いいたします。定員1,800名になり次第締め切りとさせていただきますのでお早めにお越し下さい。当日は先着順となります。

インターネットでのお申込み

<http://www.j-pride.info/> (ホームページにアクセスして頂き、お申込みフォームにてお申込み下さい。)

FAXでのお申込み

申込専用FAX番号 **03-5276-6160** (下記お申込み欄に、必要事項をご記入の上、ご送信下さい。)

お申込み欄

お名前	ふりがな	職業					
	(性別 男・女) (年齢 歳)						
e-mail アドレス							
アンケート	該当する欄に <input checked="" type="checkbox"/> をお願いします。	<input type="checkbox"/> 一般	<input type="checkbox"/> 青年会議所会員 (LOM名:)				
		<input type="checkbox"/> 学生	<input type="checkbox"/> 青年会議所特別会員 (LOM名:)				
	この大会を何でお知りになりましたか。	<input type="checkbox"/> 知人から	<input type="checkbox"/> インターネット	<input type="checkbox"/> リーフレット	<input type="checkbox"/> 新聞	<input type="checkbox"/> テレビ	<input type="checkbox"/> その他 ()

◎ 頂いた個人情報は、本大会のご連絡の他、主催者からのご連絡、(社)東京青年会議所からのメールマガジンの配信に使用させていただきます。

ご質問
お問い合わせ

「国民総決起大会」実行委員会(東京青年会議所シニア有志)

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-14-3 青年会議所会館2F (社)東京青年会議所内
電話: 03-6826-8318 e-mail: up@j-pride.info

※ 登録料は、会場費など本大会の準備の費用に充てさせていただきます。もし登録料が費用を超えて余った場合には、(社)東京青年会議所が主催する公正中立な国政選挙の公開討論会に使用する目的で同会議所に寄付いたします。

平成21年3月吉日

報道機関各位

発起人代表 東京青年会議所シニア会員 塩澤 好久

発起人代表 東京青年会議所シニア会員 武藤 誠晃

「国民総決起大会」開催のご案内

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、ご高承の通りアメリカのサブプライム問題に端を発した世界的な金融危機の波が日本にも押し寄せ、各企業ばかりか一般国民にとっても未曾有の経済下降局面を迎えております。このままの状態が続けば企業（特に中小企業）の倒産は爆発的に増加し、巷には失業者が溢れて、まさに日本国全体が“恐慌”状態に陥る可能性も否定しきれないのではないのでしょうか。

加えてこの危機的な状況は、申し上げるまでもなく「経済」の側面に限られたものではありません。代議士たるものが主権者である国民の声に真摯に耳を傾けることなく自己保身に奔走するが故に、国会の立法機能は劣悪の度を極め、低調な内閣支持率を見るに明らかなように「政治」は国民からの信頼を全く失っています。同様に「官僚（行政）」も、現行の行政システムの物心両面での欠陥（臭いもの）に蓋をして（例えば年金問題に如実に現れていますが）、公僕であることの自覚もなく自らの渡り先さがしに躍起になっているのです。国を司るリーダーたちが（たとえ全員ではないにしても）この惨状では、国家としての体を為すはずがありません。

それ故に、人としての常軌を逸した猟奇的な犯罪が多発したり、行過ぎた経済合理性の追求によって企業倫理の欠如が横行するなど、人間としての“公の心”や国民としての“国家の意識”という最も重要な概念が置き去りにされる‘社会の荒廃化’が加速度的に進行しています。即ち、日本国を人間に例えれば満身創痕の危篤状態に他ならず、いち早く手当てをして健康を取り戻すことが喫緊の最優先課題であることは明白でしょう。

かつて我々は青年会議所活動の中で、「首相公選制の導入」や「税制の抜本改革」、「憲法や教育基本法の改正」などの政策提言を積み重ねて、この国の構造の抜本改革を訴えてきました。ある意味では、より良き国家の営みのための「ツール」を現場の生の声として提案してきたことに等しいと自負しています。しかし、ここに来ての日本国の病状に共通する原因は、そうしたツールそのものの問題ではなく、それを使うべき日本人の国民としての基本的精神の劣化腐敗にあると考えられます。

このままでは日本国は崩壊する！こうした100年に一度と言われる緊急事態の今こそ、この国の未来への責任を自覚する我々有志青年経済人が、まずは立ち上がらなければなりません。我々は意を決し、我々自身が主権者である国民の有志に呼び掛け、『日本人本来の誇り高き精神』を取り戻すことによって重病に立ち向かう自己治療のうねり（国民運動）を巻き起こす決起の場として、下記要項にて「国民総決起大会」を開催することと致しました。本大会は『「日本人本来の誇り高き精神」の復興』をテーマに据えて、一般国民を含め

各界から集結して頂いた史上最高の志高き能動者たちが、昨今の日本人精神の惨状に対する怒りや憂いを率直にぶつけ合い、その上で建設的な復興案を議論する場になります。勿論、特定の政党・政治家やその主義主張を応援するものではなく、主権者自らの手でこの国民運動を全国的潮流に広げるべく力強い源流を必ず創り出す所存です。

つきましては、上記の開催趣旨ならびに諸状況をご理解賜り、本大会の取材報道を是非ともお願い致したく、ここにご案内を申し上げます。

謹白

記

1. 事業名称 日本 の 再 建、こ の 国 の 歩 む べ き 道 を 切 り 拓 く、国 民 総 決 起 大 会
～「日本人本来の誇り高き精神」を復興しよう～
2. 開催日時 平成21年4月8日(水) 18:00開場 18:30開会 ～21:00
3. 会 場 文京シビックホール 大ホール
4. 主 催 「国民総決起大会」実行委員会(東京青年会議所シニア有志)
5. 協 力 (社)東京青年会議所
6. テ ー マ 「日本人本来の誇り高き精神」の復興
7. 大会次第 主催者開会挨拶・趣旨説明
第1部 この国の歩むべき道
第2部 国民総決起大会
登壇者(五十音順 敬称略)
金美齡、櫻井よしこ、中條高德ほか
(社)東京青年会議所理事長 梅野慶太
一般国民の生の声(来場者から)

主催者閉会挨拶

※大会次第につきましては、変更になる可能性があります。予めご了承ください。

以 上

発起人代表 塩 澤 好 久 ・ 武 藤 誠 晃

発起人(五十音順) 朝 田 賢 治 ・ 浅 沼 洋 一 ・ 石 川 浩
家 田 裕 光 ・ 大 家 正 光 ・ 高 橋 克 之
田 上 睦 美 ・ 田 島 正 広 ・ 谷 口 満 州 美
土 屋 奈 津 子 ・ 梅 野 慶 太 ・ 長 岡 信 裕
中 尾 公 一 ・ 永 塚 弘 毅 ・ 西 野 晃 透
西 村 剛 敏 ・ 古 谷 真 一 郎 ・ 松 村 讓 裕
松 本 直 勝 ・ 三 橋 仁 ・ 武 藤 英 正
森 山 裕 之 ・ 渡 辺 剛 彦 ・ 渡 邊 洋 一 郎
渡 部 羊 三